

岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール 岐阜駅前校・山本淳史

問題【英語】

次の文を日本語に直しなさい。

What will you do on Christmas day?

豆知識 雑学コラム

短縮したクリスマス

もうすぐクリスマスですね。街もツリーやイルミネーションでクリスマスマードになってきました。例年のような賑わいは無いかもしれません、クリスマスの雰囲気は良いものです。

さて、クリスマスといえば、プレゼントをもらったり、ケーキやチキンを食べたりして過ごす日の印象が強いですが、元々は、キリストの誕生を祝う日で、キリスト（Christ）のミサ（mas）という意味です。ネットなどでよく X'mas という表記を見かけますが、実はこれは誤りです。今回はこれにかかわる短縮形についてみていきましょう。

まず、I am を I'm、do not を don't のように短縮形を作るのに用いるのがアポストロフィです。2' 3" のように時間や単位を表すプライム(ダッシュ)とは別物です。ちなみに、' はプライム、" はダブルプライムと呼ばれ、2分3秒もしくは2フィート3インチ(約68.6 cm) を表します。

さて話を戻しますが、X'mas はなぜ誤りなのでしょうか。Xはキリストを表す語の頭文字で、mas はミサ、つまり祝祭日を表す英語です。そのため、Xは Christmas の省略ではありません。よって、Xmas とアポストロフィを付けないのが正しい表記です。「X'masは俗用。正式には避けたい」と明記している辞書もあります。

しかし、私たち日本人からすれば、Xと mas を並べて書くとバランスの悪い感じがしてしまうので、短縮形だと思い、アポストロフィを付けてしまうのも納得がいきます。このように、普段何気なく使っている記号にも必ず意味があるので、注意する必要があります。今年のクリスマスは三密を避けて、短縮して楽しめるとよいですね。

【解答】

「X'mas」